

秩父病院地域研修 感想文

埼玉医科大学総合医療センター 研修医 2 年目 Y.D.

秩父病院で 2 か月研修させていただきました。私は努めている病院外での勤務経験がなく、右も左もわからない時はどなたも優しく教えてくださりとても感謝しています。

この 2 か月は研修生活の中でも大きな転換点となりました。大学病院とは異なり、外来で初診の患者を診て検査、治療方針を決め再診にいつくるかまで考える機会が幾度もありました。救急車を受けた際も救急隊からの引継ぎからどの検査を行うか、検査結果を見て入院適応があるのか、入院時の家族への I C と一連の流れとして経験できました。

また、コメディカルの皆さんとの距離が近く相談しやすい環境だったので何かわからないことがあればいつでもどこでも聞くことが出来ました。自分の病院では受け身になりがちで、極端に言えはいわれたことをやっているだけのこともあったと思います。しかし、秩父病院では自分の考えたことをそのまま行動に移す環境がありました。それも外来、救急を任せてくださる先生方や周囲の方々の支えがあつてのことだと思います。

一般診療だけでなく、手技を行う機会も多かったです。外来で動物咬創を診る機会が多く、そのまま局所麻酔をして縫合をすることが何度もありました。その後の抗菌薬の使用や再診の時期に関して決定することもよい経験でした。

内視鏡検査に関しては来る前に何度か触ったことのある程度の技術しかない私に沢山機会を与えていただき、2 か月で挿入から抜くところまでなんとか一人でできるようになったのは大きな成長だと思います。

途中でコロナに感染し各方面に多大なご迷惑をおかけしてしまいました。それでも隔離生活を送る私に山田先生が時々 LINE で連絡をくださったのは心の支えになりました。

小鹿野町立病院では在宅医療に同行させていただき、患者さんの家に入って診療を行いました。いつもは私たちの職場に患者さんが来るけれども、在宅は相手の慣れている場所で診療を行うから話をしてくれやすいのだと院長の内田先生がおっしゃっていたのが印象的でした。

山田先生、大野先生には医学的なことを教えていただくだけでなく、秩父のおいしい居酒屋に沢山飲み連れて行っていただき秩父生活を大いに満喫することが出来ました。また、コメディカル、事務、食堂の方にも多方面で支えていただき無事に研修を終えることが出来ました。

また機会があれば秩父に遊びに来たいと思います。その時はよろしくお願いします。2 か月間ありがとうございました。